

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月23日

計画の名称	半田市における下水道施設の防災・安全対策の推進（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	半田市													
計画の目標	市街地の浸水対策及び雨水排水施設の耐水化、老朽化、地震対策を実施し、市民の生命や財産を浸水から守り、安心・安全で快適な生活を送れるよう、雨に強いまちをつくる。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		3,991	A	3,991	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初	R8末	R10末
1	下水道による都市浸水対策の達成率を84%（R6）から85%（R7）に増加させる。 下水道による都市浸水対策の達成率 概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）／都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）			
		84%	85%	85%
2	排水ポンプ場における氾濫等の災害時においても下水道としての耐水機能が確保できる割合を75%（R6）から100%（R7）に増加させる。 排水ポンプ場における耐水機能確保率 耐水化対策済の排水ポンプ場数／排水ポンプ場数			
		75%	100%	100%
3	雨水管における老朽化対策の割合を58%（R6）から100%（R7）に増加させる。 雨水管における老朽化対策率 老朽化対策済の延長／老朽化対策が必要な延長			
		58%	100%	100%
4	雨水マンホール蓋における飛散防止対策の割合を10%（R6）から100%（R10）に増加させる。 雨水マンホール蓋における飛散防止対策率 飛散防止対策済のマンホール数／飛散防止対策が必要なマンホール数			
		10%	63%	100%
5	排水ポンプ場におけるストックマネジメント計画に基づく改築実施率を0%（R6）から100%（R10）に増加させる。 排水ポンプ場における改築実施率 改築済の施設数／改築計画に計上された施設数			
		0%	68%	100%
6	雨水管における地震時にも下水道としての機能が確保できている割合0%（R6）から100%（R8）に増加させる。 雨水管における耐震機能確保率 耐震対策済の延長／耐震機能確保が必要な延長			
		0%	100%	100%

[illegible]

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○